

# 鈴木亜矢子

AYAKO SUZUKI SOPRANO RECITAL

ソプラノ・リサイタル

ピアノ/中川俊郎



● 西村 朗 (1953- )  
Akira Nishimura (1953- )

《涅槃と輪廻》(1997/2004)

萩原朔太郎の詩による二つの歌曲

NIRVANA, for Soprano and Piano (1997)

RIN-NE, for Soprano and Piano (2004)

● 三善 晃 (1933-2013)  
Akira Miyoshi (1933-2013)

聖三稜玻璃 (1962)

Seisanryohari (1962)

● 茂木宏文 (1988- )  
Hirofumi Mogi (1988- )

夏目漱石の3編の英詩による

《沈黙と幻影》(委嘱新作/2020)

★世界初演  
World Premiere

● ベンジャミン・ブリテン (1913-1976)  
Benjamin Britten (1913-1976)

気まぐれ (1961)

Fancies (1961)

● トーマス・アデス (1971- )  
Thomas Adès (1971- )

グレンコウの谷のそばで (1990)

Five Eliot Landscapes Op. 1:

IV. Rannoch, by Glencoe (1990)

ほか



2021.

**10.16 (土) 14時開演 [13時開場]**  
東京オペラシティ リサイタルホール

全自由席 4,000円

● チケット 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999  
東京コンサーツ <http://tokyo-concerts.co.jp>  
電話予約 (カンフェティチケットセンター)  
0120-240-540 (平日10:00~18:00 オペレーター対応)  
※就学前のお子様のご入場、ご同伴はご遠慮願います。

● お問合せ 東京コンサーツ 03-3200-9755 (11:00~16:00)

主催 鈴木亜矢子

助成 NOMURA 野村財団

マネジメント 東京コンサーツ

※曲目は予告なく変更する場合があります。

カメラータ・トウキョウより 今秋、CD発売予定

# 鈴木亜矢子

AYAKO SUZUKI SOPRANO RECITAL

ソプラノ・リサイタル

初めて「涅槃」と「輪廻」を歌わせていただいたときのことです。萩原朔太郎氏の詩の中から湧き上がる既存の概念への疑問と、夢とうつつの狭間にある精神世界が見事に表現された音楽に、感銘を受けました。その体験は、私が幼い頃に見た幻想の世界と強く響きあい、今回の企画の大きな樹の幹となりました。そこから伸びる枝葉は、私の研究テーマである『言葉の響き』です。メキシコ、アメリカ、日本という3つの国で育った私にとって懐かしい故郷とは『場所』を示すものではなく、『言葉の響き』という実体のないものの中にあります。今回のデビューリサイタルでは、20～21世紀の英語と日本語の声楽曲と、新進気鋭の茂木宏文氏の英語詩による委嘱新曲を演奏いたします。

私の懐かしい故郷である、英語と日本語の言葉の響きを、どうぞお聴きください。

[鈴木亜矢子]



撮影：山口直也（スタジオイヤーバ）

## 鈴木亜矢子 [ソプラノ] Ayako SUZUKI

メキシコシティ出身。幼少期をアメリカで過ごす。東京音楽大学声楽専攻卒業。同大学院修士課程および博士後期課程修了、一期生として博士号取得。在学中、大学より給付奨学金を得る。

また、留学助成金を得てザルツブルクのモーツァルトウム音楽院へ短期留学、アンナ・トモワ・シントウ氏に指導を受けディプロマ取得。日本演奏家コンクール一般の部第二位およびハンナ賞。東京国際声楽コンクール歌曲部門、フランス音楽コンクール、パン・パシフィック現代音楽コンクール入選。東京国際芸術協会新人演奏会に出演。日本歌曲による2度の博士リサイタル、大学初の博士学位審査演奏会「現代の日本歌曲 山田耕柝の築いた礎」を開催。音楽劇「多奏の星」に倉田しほ役で出演。遠山基金奨学生として第39回草津夏期国際音楽アカデミーを受講。東京音楽大学特任研究員。



## 中川俊郎 [ピアノ] Toshio NAKAGAWA

1958年東京生まれ。桐朋学園大学作曲科卒業。作曲を三善晃、ピアノを末光勝世、森安耀子各氏に師事。東芝EMIから、自作のサントリー「烏龍茶CM曲シリーズ」を収録した「chai」、「cocoloni utao」、Fontecから管弦楽作品選集『沈黙の起源』、299MUSICからピアニスト佐藤祐介氏による作品集『メッセージ』などのCDをリリース。現在、日本現代音楽協会理事、日本作曲家協議会常務理事、作曲家団体「深新會」副代表、お茶の水女子大学非常勤講師、エル・システムジャパン作曲講師。

CD

鈴木亜矢子 / ソプラノ・リサイタル (仮題)

20～21世紀、英国と日本の声楽曲

10/25  
発売

---

収録曲

ベンジャミン・ブリテン：「この島で (1937)」「キャバレー・ソング (1937)」より 抜粋  
 トーマス・アデス：「5つのエリオットの風景 (1990)」より 抜粋  
 三善 晃：「聖三稜玻璃」(1962)  
 茂木宏文：真目漱石の3編の英詩による「沈黙と幻影」ソプラノとピアノのための より  
 I. Silence (2020委嘱作品)  
 西村 朗：「涅槃と輪廻」萩原朔太郎の詩による二つの歌曲 (1997/2004)

◎ピアノ：半澤佑果

2020年10月18日 東京オペラシティ リサイタルホールにて収録  
 発売元 **カメラータトウキョウ**  
 CMCD-28381 ¥3,080 (税抜¥2,800)